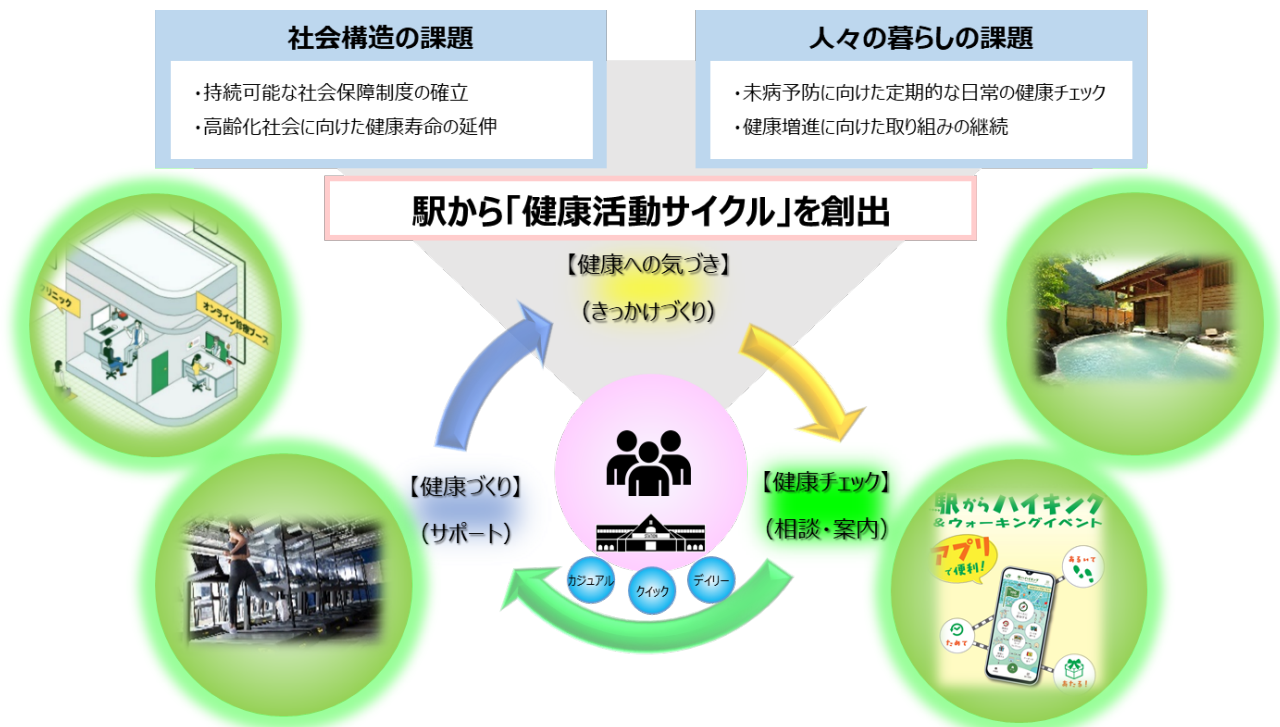


## 健康への気づき・チェックから健康づくりまで、「健康活動サイクル」を駅から創出します！

- 明治安田生命保険相互会社(執行役社長:永島 英器、以下「明治安田生命」)は、「ひとに健康を、まちに元気を。」をテーマに「みんなの健活プロジェクト」(注1)と「地元の元気プロジェクト」(注2)を、東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長:深澤 祐二、以下「JR 東日本」)は、「Beyond Stations 構想」で掲げる「スマート健康ステーション」を推進しています。
- このたび2社の協働により、「健康増進」をテーマにしたさまざまなサービスと駅の持つ利便性・機能性を掛け合わせることで、「健康への気づき」「健康チェック」から「健康づくり」までの「健康活動サイクル」を駅から創出します。
- 首都圏では、通勤途中やおでかけの際に健康チェックをスマートに行える体験ポイントを「Beyond Stations 構想」のモデル駅である秋葉原駅に設置し、「スマート健康ステーション」を拡げていきます。また、各地域では、駅周辺のオフィスワーカーや近隣居住者に向けて健康測定や健康増進相談を日常的に行える機能を駅に設置します。

### 1 駅からはじまる「健康活動サイクル」

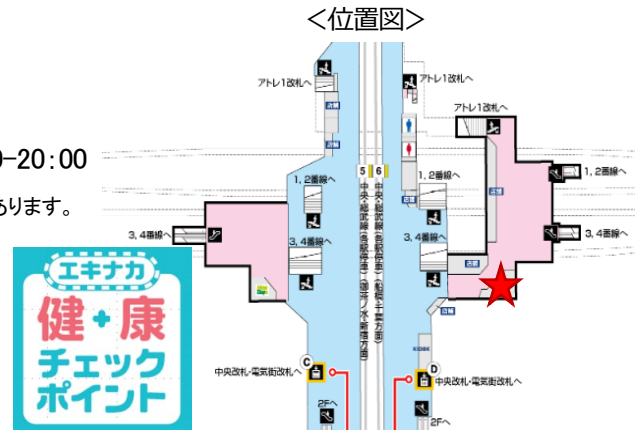
人々の生活動線上である駅において、「健康活動サイクル」の接点を拡充することで、「スマート健康ステーション」を推進します。リアルが持つ強みにオンラインを掛け合わせ、健康増進につながるシームレスな体験を通じて生活圏を拡充し、周辺企業で働くみなさま、地域のみなさまの健康・くらしを豊かにします。



## 2 首都圏での取り組み

### (1)概要

- ・名称:「エキナカ健康チェックポイント」
- ・期間:2023年7月10日(月)~8月9日(水) 11:00~20:00  
※日程・時間短縮や実施内容の変更、および実施の中止をする場合があります。
- ・場所:秋葉原駅 3F 6番線ホーム乗換コンコース上
- ・主催:明治安田生命保険相互会社
- ・共催:東日本旅客鉄道株式会社



### (2)ご利用の流れ



※2回以上来店された JRE POINT 会員に対し、アンケートにご回答いただくことで 100 ポイントをプレゼントします。

※JRE POINT WEB サイト(<https://www.jrepoint.jp/>)でログイン時に表示される「JRE POINT 会員番号」(数字 10 桁)が必要です。

### (3)体験機器一覧

血管年齢計 メディカル・アナライザー	脳年齢測定器	ベジチェック®	骨健康度測定器 骨ウエーブ
指先をセンサーに乗せて、推定の血管老化度と血管年齢を約 30 秒で測定	選択式問題の回答結果から、同年代の受験データと比較した脳年齢を約 2 分で測定	手のひらをセンサーにあてて、推定野菜摂取量を約 30 秒で測定	手首に超音波を伝播させ、透過した波の形から骨の強さを約 40 秒で算出

## 3 地域での取り組み

### (1)概要

- ・名称:「エキ de 健活チェックコーナー(仮称)」
- ・時期:2023 年度下期(予定)
- ・場所:東北エリアのターミナル駅

### (2)具体的な内容

#### ①定期的な健康チェックイベント

現状の気づきと改善効果検証のための定期的なチェック機会を提供します。

#### ②健康増進イベント

健康増進のための行動変容につながるイベントを実施します。

#### ③健康プログラム連携

健康チェックの結果に応じた改善策の情報提供とともに、「駅からハイキング」などさまざまな健康プログラムとの連携を図っていきます。



#### 4 今後の方向性

健康増進をきっかけとした他エリアとの交流や関係創出に寄与していくことで、地域での展開を拡大します。また、明治安田生命の「地元の元気プロジェクト」における地域に根差したさまざまな取り組みと連携し、豊かな地域づくりをサポートしていくことで、地域との連携も拡大します。

(参考) 明治安田生命: 2「大」プロジェクト- 「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」

明治安田生命は10年計画「MY Mutual Way 2030」において、「10年後(2030年)にめざす姿」を『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と決めました。この「10年後(2030年)にめざす姿」の実現に向け、「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトを全社横断の取組みとして展開しています。これらのプロジェクトでは、お客さまや地域のみなさまの心身の健康づくりや、人々があたたかくつながる豊かな地域づくりへの貢献を通じて社会的価値を創出するとともに、新たなお客さまとの接点の拡大に取り組んでいきます。

### ひとに健康を、まちに元気を。

#### みんなの健活プロジェクト

健康を、いっしょに育てよう。



健康増進型商品・サービスや運動機会の提供等を通じ、お客さまの健康増進をサポートします

#### 地元の元気プロジェクト

つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。



地域と連携した取組みやスポーツ応援などを通じ、地域のみなさまが安心して交流機会をサポートします

(注1) 「人生100年時代」を迎え、健康寿命の延伸に対するニーズが高まっているなか、当社が「商品・サービス・アクション」の3つの分野で、「お客さま・地域社会・働く仲間(当社従業員)」の継続的な健康増進を応援する取組み

プロジェクト詳細: <https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ld/kenkatsu/>

(注2) 「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、豊かな地域づくりへの貢献をめざす取組み

プロジェクト詳細: <https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/ld/jimotonogenki/>

(参考) JR東日本: 「Beyond Stations 構想」が目指す姿

駅を「交通の拠点」から「暮らしのプラットフォーム」へと転換します。ひとの生活における「豊かさ」を起点として駅空間の配置と機能を変革するとともに、JRE POINT生活圏の拡充を通じ、お客さまや沿線のみなさまの暮らしとつながっていきます。お客さまと、暮らしを支えるサービス、地域・地方、デジタル、安全安心をつなぎ、さらにお客さま同士のつながりを創発することで、お客さま一人ひとりの可能性を助け、私たちだからこそ提供できる「心豊かな生活」を実現していきます。

Beyond Stations 構想 「通過する」「集う」から「つながる」へ。

